

令和 7 年度 設計第 8 号

南畑敷生協団地老朽管更新工事（2 工区第 2 期）

数 量 計 算 書

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
1. 土 工					
	舗装切断工	As版カッター t =15 c mまで	m	470	
	舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t =10cm以下	m2	140	
	AS殻運搬工	DT 4 t 積BH0.28m3 積込 As版カッター殻	m3	6	
	処分費		t	10	
	床掘工	土砂 BH0.28m3	m3	180	
	ダスト埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	m3	52	
	発生土埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	m3	92	
	発生土運搬工	DT 4 t 積 BH0.28m3積込 土砂 (現場～仮置場)	m3	102	
	積込工	排出ガス対策型 BH0.80m3, 土砂 (仮置場) ルーズ	m3	102	
	流用土運搬工	DT 4 t 積 BH0.80m3積込 土砂 (仮置場～現場)	m3	102	
	残土運搬工	DT 10 t 積 BH0.80m3積込 土砂 (仮置場～処分地)	m3	79	
	処分費	軽質土	m3	79	
2. 仮舗装復旧工					
	下層路盤工 (市道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 RC-40、t =15cm 車道	m2	143	
	上層路盤工 (市道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 M-30、t =11cm 車道	m2	143	
	表層工 (市道)	人力、W=1.4m未満、バートル 再生密粒度アスコン, t =3cm 車道 PK-3	m2	143	
	区画線工	ペイント式 W=15cm 実線	m		

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	区画線工	ペイント式 W=45cm 実線	m		
3. 本舗装復旧工 (補助)	<舗装取壊し、掘削>				
	舗装切断工	As版カッター t =15 c mまで		710	
	舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	m2	1240	
	As殻運搬工	BH積込 DT4 t 運搬 Asガラ	m3	45	
	処分費	Asガラ	t	105	
	床堀	排出ガス対策型 B H0.28m3 れき質土	m3	5	
	残土処理工	BH積込 DT4 t 運搬 土砂	m3	5	
	処分費	土砂	m3	5	
	<本舗装復旧>				
	表層工 (車道)	車道 1.4m<b≤3.0m (フライムコート) 再生密粒度アスコン t =4cm	m2	1240	
	不陸整正		m2	1240	
3. 本舗装復旧工 (単独)	<舗装取壊し、掘削>				
	舗装切断工	As版カッター t =15 c mまで	m	160	
	舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	m2	100	
	As殻運搬工	BH積込 DT4 t 運搬 Asガラ	m3	3	
	処分費	Asガラ	t	8	
	床堀	れき質土	m3	1	

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	残土処理工	土砂	m3	1	
	処分費	土砂	m3	1	
	<本舗装復旧>				
	表層工(車道)	再生密粒度アスコン t = 4cm	m2	100	
	不陸整正		m2	100	
4. 配管工	<材料>				
	(配水管)				
	EF形HPPE φ75, φ50				
	EF直管	φ75×5,000	本	23	
	EF直管	φ50×5,000	本	9	
	EF直管(切管用)	受け口付 φ75×5,000	本	5	
	EF直管(切管用)	受け口付 φ50×5,000	本	1	
	EFソケット	φ100	個		
	EFソケット	φ75	個	9	
	EFソケット	φ50	個	1	
	EF両受ベント	φ75×90°	個		
	EF両受ベント	φ75×45°	個		

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	EF両受ベント	$\phi 75 \times 22 \ 1/2^\circ$	個	5	
	EF両受ベント	$\phi 75 \times 11 \ 1/4^\circ$	個		
	EF片受ベント	$\phi 75 \times 90^\circ$	個		
	EF片受ベント	$\phi 75 \times 45^\circ$	個	2	
	EF片受ベント	$\phi 75 \times 22 \ 1/2^\circ$	個	1	
	EF片受ベント	$\phi 75 \times 11 \ 1/4^\circ$	個		
	EF両受ベント	$\phi 50 \times 90^\circ$	個		
	EF両受ベント	$\phi 50 \times 45^\circ$	個		
	EF両受ベント	$\phi 50 \times 22 \ 1/2^\circ$	個		
	EF両受ベント	$\phi 50 \times 11 \ 1/4^\circ$	個		
	EF片受ベント	$\phi 50 \times 90^\circ$	個		
	EF片受ベント	$\phi 50 \times 45^\circ$	個		
	EF片受ベント	$\phi 50 \times 22 \ 1/2^\circ$	個		
	EF片受ベント	$\phi 50 \times 11 \ 1/4^\circ$	個		
	EFチーズ	$\phi 100 \times \phi 75$	個		
	EFチーズ	$\phi 75 \times \phi 75$	個	2	
	EFチーズ	$\phi 75 \times \phi 50$	個		
	レデューサ	$\phi 75 \times \phi 50$	個	1	

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	PE挿し口付鋳鉄製T字管	φ75×φ75 7.5K GF	個	2	
	フランジ短管	φ75×H400 7.5k RF-GF	個	2	
	フランジ短管	φ75×H500 7.5k RF-GF	個		
	補修弁	φ75×H150 7.5k RF-GF	個	2	
	空気弁(急速)	φ25 7.5k RF	個	2	
	不断水割T字管	鋳鉄管用 φ100(DIP)×φ100 7.5k GF	組		
	不断水割T字管	鋳鉄管用 φ75(DIP)×φ75 7.5k GF	組		
	ソトシル仕切弁	φ100 7.5k RF	基		
	フランジ接合材	LSP型 φ75 7.5k GF SUS・BN	組	6	
	フランジ接合材	φ75 7.5k GF SUS・BN	組		
	PE挿し口付ソトシル仕切弁	φ100 7.5k	基		
	PE挿し口付ソトシル仕切弁	φ75 7.5k	基	3	
	PE挿し口付ソトシル仕切弁	φ50 7.5k	基	1	
	管路断水器	φ100 7.5k DIP用	基		
	GX形 二受T字管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ250×φ100	個		
	明示テープ	HPPE φ100	m		
	明示テープ	HPPE φ75	m	146.0	
	明示テープ	HPPE φ50	m	50.4	

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	管埋設シート	W=150mm 2倍折込	m	196.5	φ75 L= 146.1m φ50 L= 50.4m
	ローティンクワイヤー		m	196.5	φ75 L= 146.1m φ50 L= 50.4m
	メカニカルキャップ	φ75	個	1	既設品流用
	メカニカルキャップ	φ50	個		
	(排水管)				
	EF形HPPE φ50				
	EF直管	φ75×5,000	本		
	EF直管(切管用)	φ50×5,000	本		
	PE直管(切管用)	プレーンエンド φ75×5,000	本		
	PE直管(切管用)	プレーンエンド φ50×5,000	本	1	
	EFソケット	φ100	個		
	EFソケット	φ75	個		
	EFソケット	φ50	個		
	EF両受ベント	φ50×90°	個	3	
	EF両受ベント	φ75×45°	個		
	EF両受ベント	φ75×22 1/2°	個		
	EF両受ベント	φ75×11 1/4°	個		
	EF片受ベント	φ50×90°	個		

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	EF片受ベント	$\phi 75 \times 45^\circ$	個		
	EF片受ベント	$\phi 75 \times 22 \ 1/2^\circ$	個		
	EF片受ベント	$\phi 75 \times 11 \ 1/4^\circ$	個		
	EFチーズ	$\phi 100 \times \phi 75$	個		
	EFチーズ	$\phi 75 \times \phi 75$	個		
	EFチーズ	$\phi 75 \times \phi 50$	個		
	EFフランジ	$\phi 100$ FCD 7.5k GF	個		
	EF受口付フランジ	$\phi 75$ FCD 7.5k GF	個		
	PE挿し口付鋳鉄製T字管	$\phi 75 \times \phi 75$ 7.5k GF	個		
	補修弁	$\phi 75 \times H150$ 7.5k RF-GF	個		
	空気弁(急速)	$\phi 25$ 7.5k RF	個		
	DIP管用異種管継手	$\phi 100 \times \phi 75$ GX挿口-PE挿口	個		
	不断水割T字管	鋳鉄管用 $\phi 100$ (DIP) $\times \phi 100$ 7.5k GF	組		
	不断水割T字管	鋳鉄管用 $\phi 75$ (DIP) $\times \phi 75$ 7.5k GF	組		
	ソフトシール仕切弁	$\phi 100$ 7.5k RF	基		
	フランジ 接合材	LSP型 $\phi 75$ 7.5k GF SUS・BN	組		
	フランジ 接合材	$\phi 75$ 7.5k GF SUS・BN	組		
	PE挿し口付ソフトシール仕切弁	$\phi 150$ 7.5k	基		

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	PE挿し口付ソフソール仕切弁	φ 100 7.5k	基		
	PE挿し口付ソフソール仕切弁	φ 50 7.5k	基		
	管路断水器	φ 100 7.5k DIP用	基		
	管路断水器	φ 75 7.5k DIP用	基		
	二受T字管	GX形 DIP エポキシ粉体塗装 φ 250×φ 100	個		
	明示テープ	HPPE φ 50	m	2.3	
	明示テープ	HPPE φ 100	m		
	明示テープ	HPPE φ 75	m		
	管埋設シート	W=150mm 2倍折込	m	2.3	
	ロケータンクワイヤー		m	2.3	
	メカニカルキャップ	φ 100	個		
	<布設工>				
	(配水管)				
	HPPE φ 75				
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 75	m	143.7	
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 50	m	49.8	
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 100	箇所		

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 75	箇所	16	
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 50	箇所	1	
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ 75	口	31	
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ 50	口	10	
	ポリエチレン管切断工	φ 100	口		
	ポリエチレン管切断工	φ 75	口	13	
	ポリエチレン管切断工	φ 50	口	1	
	フランジ継手工	φ 75 7.5k	口	4	
	メカニカル継手工	離脱防止付 φ 75	口	1	
	メカニカル継手工	離脱防止付 φ 50	口		
	継手取外し工	メカニカル継手 φ 75	口	1	
	空気弁設置工	φ 75	基	2	
	仕切弁設置工	φ 50	基	1	
	仕切弁設置工	φ 75	基	3	
	不断水連絡工	铸铁管用 φ 100×φ 100	箇所		
	不断水連絡工	铸铁管用 φ 75×φ 75	箇所		
	管路断水器設置工	φ 100 DIP用	箇所		
	管明テープ工	HPPE φ 100	m		

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	管明テ-プ工	HPPE φ 75	m	146.0	
	管明テ-プ工	HPPE φ 50	m	50.4	
	埋設表示シート取付工	W=15cm, タ-フル, 50m/巻	m	196.5	
	ロケ-ティングワイヤ-取付工		m	196.5	
	(排水管)				
	HPPE φ 50				
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 50	m	2.3	
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 100	m		
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 75	m		
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 50	箇所	3	
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 100	箇所		
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (ソケット・両受部) φ 75	箇所		
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ 50	口		
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ 75	口		
	ポリエチレン管切断工	φ 150	口		
	ポリエチレン管切断工	φ 100	口		
	ポリエチレン管切断工	φ 50	口	3	
	フランジ継手工	φ 100 7.5k	口		

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	フランジ継手工	φ 75 7.5k	口		
	GX継手工	異形管部 φ 150	口		
	空気弁設置工	φ 75	基		
	仕切弁設置工	φ 50	基		
	仕切弁設置工	φ 100	基		
	不断水連絡工	铸铁管用 φ 100×φ 100	箇所		
	不断水連絡工	铸铁管用 φ 75×φ 75	箇所		
	管路断水器設置工	φ 100 DIP用	箇所		
	管路断水器設置工	φ 75 DIP用	箇所		
	管明テープ工	HPPE φ 50	m	2.3	
	管明テープ工	HPPE φ 100	m		
材料	管明テープ工	HPPE φ 50	m		
	埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	1.4	
	ロケティングワイヤ取付工		m	2.3	
	コンクリート削孔工	φ 75 L=100	箇所	1	
5. 土留工					
	軽量鋼矢板建込工・引抜工	両側分 機械力・矢板長2.0m	m	9.1	

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	軽量鋼矢板 必要日数	LSP-1型 t=4mm	日	11.0	
	軽量金属支保設置工・撤去工	1段	m	9.1	
	(最大スパン分)	20.8kg/枚			
6. 弁室工					
材料	<仕切弁室材料>				
	鉄蓋	円形1号 H=150	個	4	
	上部壁	φ 250 H=150 NVK-25-150A	個	4	
	中部壁	φ 250 H=200 NVK-25-200B	個	8	
	中部壁	φ 250 H=300 NVK-25-300B	個		
	下部壁	φ 250/φ 350 H=300 NVK-25-300C	個	4	
	底版	φ 350 H=70 NHVO-25-70S (KRE)	個	4	
	<空気弁室材料>				
	鉄蓋	円形3号 H=100 WORS-50G-10L-F1C	個	2	
	上部壁	φ 500 H=200 WO-50-200A Nツキ	個	2	
	中部壁	φ 500 H=100 NHVO-50-100B	個	2	
	下部壁	φ 500 H=200 NHVO-50-200CH	個	2	

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

費 目	種 別	規 格	単位	数 量	摘 要
	底版	φ 500 H=40 NHV0-50-40S (1/2)	個	2	
設置工	<仕切弁室設置工>				
	仕切弁筐設置工	円形1号 円形 250mm×H150	箇所	4	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 上部壁 φ 250×H150	箇所	4	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 中部壁 φ 250×H200	箇所	8	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 中部壁 φ 250×H300	箇所		
	仕切弁筐設置工	樹脂製 下部壁 φ 250/ φ 350×H300	箇所	4	
	仕切弁筐設置工	樹脂製 底板 φ 350×H70	箇所	4	
	<空気弁室設置工>				
	空気弁筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	2	
	空気弁筐設置工	樹脂製 上部壁 φ 500×H200	箇所	2	
	空気弁筐設置工	樹脂製 中部壁 φ 500×H100	箇所	2	
	空気弁筐設置工	樹脂製 下部壁 φ 500×H200	箇所	2	
	空気弁筐設置工	樹脂製 底板 φ 500×H40	箇所	2	
7. 既設弁室撤去工					
	既設仕切弁室鉄蓋撤去	1号 φ 250	箇所		

数量総括表

配水管(2工区) 布設工事

[illegible]

数量総括表

配水管－消防(2工区) 布設工事

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
1. 配管(消防)材料					
	補修弁	φ 75×H150 7.5k RF-GF	個	1	
	フランジ短管	φ 75×H400 7.5k RF-GF	個	1	
	地下式単口消火栓	φ 75 7.5k RF	基	1	
	フランジ 接合材	LSP型 φ 75 7.5k GF SUS・BN	組	3	
	消火栓ボックス	H=640			
	鉄蓋	円形3号 H=100	個	1	
	上部壁	φ 500 H=200	個	1	
	中部壁	φ 500 H=100	個	1	
	下部壁	φ 500 H=200	個	1	
	底板	φ 500 H=40	個	1	
2. 布設工					
	フランジ 継手工	φ 75 7.5k	口	2	
	消火栓設置工	φ 75 地下式単口	基	1	
	<消火栓室>	H=640			
	消火栓筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	1	
	消火栓筐設置工	ビコン製 上部壁 φ 500×H200	箇所	1	

[illegible]

土工集計表

(1/2)

[illegible]

土工集計表

(2/2)

[illegible]

土工延長集計表

項 目			延長												単位	計	
名 称	形状寸法		配水管						排水管								
			G路線	H路線	I路線	J路線	K路線	M路線	H路線	I路線	J路線	K路線					
土工①-1	HPPE φ 75 D=1.10	土工長	90. 2		40. 2			6. 7								m	137. 1
土工①-2	HPPE φ 75 D=1.16	土工長														m	
土工①-3	HPPE φ 75 D=1.19	土工長			29. 0											m	29. 0
土工①-4	HPPE φ 75 D=1.21	土工長														m	
土工①-5	HPPE φ 75 D=1.27	土工長														m	
土工②-1	HPPE φ 75 D=1.36	土工長														m	
土工②-2	HPPE φ 75 D=1.46	土工長	3. 0		6. 1											m	9. 1
土工②-3	HPPE φ 75 D=1.53	土工長														m	
土工②-4	HPPE φ 75 D=1.57	土工長														m	
土工②-5	HPPE φ 75 D=1.61	土工長														m	
土工②-6	HPPE φ 75 D=1.64	土工長														m	
土工③	HPPE φ 50 D=1.10	土工長			50. 4											m	50. 4
土工排-1	HPPE φ 50 D=1.10	土工長								0. 8						m	0. 8
土工排-2	HPPE φ 50 D=0.15	土工長								0. 6						m	0. 6

土工 ①-1

HPPE φ75

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ75 土被り 1.10 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = 137.1 m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	274.20
掘削深 = 1.10 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.250 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.600 × 1.0	0.600	m ²	82.26
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m	As殻処理工		0.600 × 0.04	0.024	m ³	3.29
埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.25 - 0.39 - 0.29 = 0.610 m	As殻処理工		3.29 × 2.35	7.732	t	7.73
	掘削工	土砂 BH0.28m3	H 0.600 × 1.250	0.750	m ³	102.83
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 × 0.390 - 0.006 (配管控除)	0.228	m ³	31.26
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 × 0.610	0.366	m ³	50.18
	在来土流用		在来土流用 55.76 × 0.9 = 50.18		m ³	55.76
	残土処理工		在来土流用 102.83 - 55.76 =	47.07	m ³	47.07
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.600 × 1.0	0.600	m ²	82.26
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.600 × 1.0	0.600	m ²	82.26
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0	0.600	m ²	82.26

土工①
市道(車道部)
φ75

2
埋戻控除 0.09 × π/4 = 0.006

土工 ①-3

HPPE φ75

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ75 土被り 1.19 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = 29.0 m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	58.00
掘削深 = 1.19 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.340 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.600 × 1.0	0.600	m ²	17.40
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m	As殻処理工		0.600 × 0.04	0.024	m ³	0.70
埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.34 - 0.39 - 0.29 = 0.700 m	As殻処理工		0.70 × 2.35	1.645	t	1.65
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.600 × 1.340	0.804	m ³	23.32
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 × 0.390 - 0.006 (配管控除)	0.228	m ³	6.61
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	0.600 × 0.700	0.420	m ³	12.18
	在来土流用		在来土流用 13.53 × 0.9 = 12.18		m ³	13.53
	残土処理工		23.32 - 13.53 =	9.79	m ³	9.79
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.600 × 1.0	0.600	m ²	17.40
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.600 × 1.0	0.600	m ²	17.40
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0	0.600	m ²	17.40

土工①
市道(車道部)
φ75

掘削 仮復旧

表層(再生密粒度アスコン)
上層路盤(粒調碎石 M-30)
下層路盤(再生碎石 RC-40)

埋設標示シート
舗装切断

40

機械 発生土

ダスト

HPPE φ75

ケーシングワイヤ

2

埋戻控除 0.09 × π/4 = 0.006

土工 ②-2

HPPE φ75

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ75 土被り 1.46 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = 9.1 m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	18.20
掘削深 = 1.46 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.610 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m ²	8.19
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m	As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m ³	0.33
埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.61 - 0.39 - 0.29 = 0.970 m	As殻処理工		0.33 × 2.35	0.776	t	0.78
<p>土工② 市道(車道部) φ75</p> <p>埋戻除 0.09 × π/4 = 0.006</p>	掘削工	土砂 BH0.28m3	H 0.900 × 1.610	1.449	m ³	13.19
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 0.390 - 0.006 (配管控除)	0.345	m ³	3.14
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 0.970	0.873	m ³	7.94
	在来土流用		在来土流用 8.82 × 0.9 = 7.94		m ³	8.82
	残土処理工		在来土流用 13.19 - 8.82 =	4.37	m ³	4.37
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.900 × 1.0	0.900	m ²	8.19
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m ²	8.19
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m ²	8.19

土工 ②-3

HPPE ϕ 75

土 工 数 量 計 算 書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ 75 土被り 1.53 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	
掘削深 = 1.53 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.680 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m ²	
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m	As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m ³	
埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.68 - 0.39 - 0.29 = 1.040 m	As殻処理工		× 2.35		t	
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.900 × 1.680	1.512	m ³	
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 0.390 - 0.006（配管控除）	0.345	m ³	
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 1.040	0.936	m ³	
	在来土流用		在来土流用 × 0.9 = -		m ³	
	残土処理工		在来土流用 - - =		m ³	
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガット 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.900 × 1.0	0.900	m ²	
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m ²	
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m ²	

土工②
市道（車道部）
φ 75

掘削 仮復旧

埋設標示シート 900

舗装切断

40

h2

土被りh1

機械

発生土

15011030

h3

ダスト

10090200

390

ロケータンクワイヤー

軽量鋼矢板

HPPE φ 75

表層(再生密粒度7スコン)
上層路盤(粒調碎石 M-30)
下層路盤(再生碎石 RC-40)

2

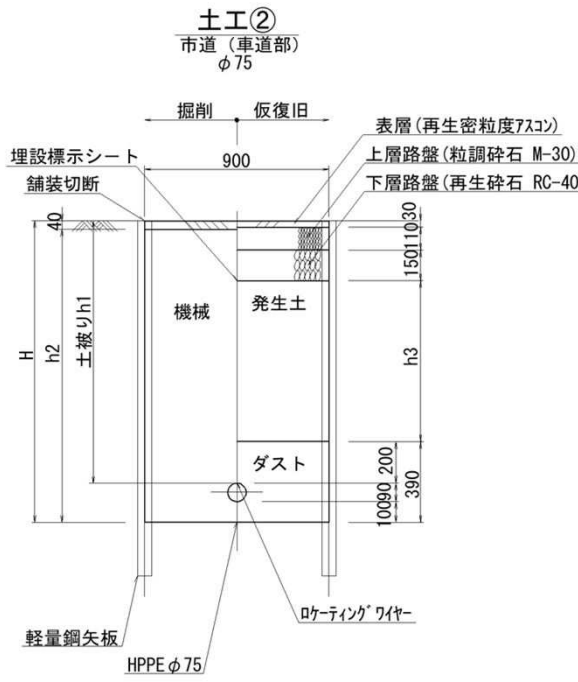
埋戻控除 0.09 × π / 4 = 0.006

土工 ②-4

HPPE ϕ 75

土 工 数 量 計 算 書

1.0式当り

略 図					工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
							算 式	数 量		
HPPE φ 75 土被り 1.57 m					<土工>					
土工延長	土工延長集計表より = m				舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	—
掘削深	= 1.57 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.720 m				As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m ²	—
埋戻深	ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m									
埋戻深	在来土 = 0.04 + 1.72 - 0.39 - 0.29 = 1.080 m				As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m ³	—
<div>土工② 市道（車道部） φ 75</div>  <div>埋設標示シート 舗装切断 40 H h2 土被りh1 機械 発生土 ダスト 10090 200 390 軽量鋼矢板 HPPE φ 75 ローディングワイヤー</div>					As殻処理工		× 2.35		t	—
					掘削工	土砂 BH0.28m3	H 0.900 × 1.720	1.548	m ³	—
					埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	- 0.006（配管控除）	0.345	m ³	—
					埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 1.080	0.972	m ³	—
					在来土流用		在来土流用 × 0.9 = —		m ³	—
残土処理工		在来土流用 — - =		m ³	—					
					As表層工(車道)	車道 人力 ハンド'ガ'付' 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.900 × 1.0	0.900	m ²	—
					上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m ²	—
					下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生砕石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m ²	—

埋戻控除

0.09 × π / 4 = 0.006

土工 ②-6

HPPE φ75

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ75 土被り 1.64 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	—
掘削深 = 1.64 + 0.09 + 0.10 - 0.04 = 1.790 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m2	—
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.09 + 0.10 = 0.390 m	As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m3	—
埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.79 - 0.39 - 0.29 = 1.150 m	As殻処理工		× 2.35		t	—
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.900 × 1.790	1.611	m3	—
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 0.390 - 0.006 (配管控除)	0.345	m3	—
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 1.150	1.035	m3	—
	在来土流用		在来土流用 × 0.9 = —		m3	—
	残土処理工		在来土流用 — - =		m3	—
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンド'カ'イト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.900 × 1.0	0.900	m2	—
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整砕石M-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m2	—
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生砕石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m2	—

土工②
市道(車道部)
φ75

掘削 仮復旧

表層(再生密粒度アスコン)
上層路盤(粒調砕石 M-30)
下層路盤(再生砕石 RC-40)

埋設標示シート 900

舗装切断

40

h2

土被りh1

機械

発生土

15011030

h3

ダスト

10090 200 390

軽量鋼矢板

HPPE φ75

ローディングワイヤ

2

埋戻控除 0.09 × π / 4 = 0.006

土工 ③

HPPE φ50

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
<p>HPPE φ50 土被り 1.10 m</p> <p>土工延長 土工延長集計表より = 50.4 m</p> <p>掘削深 = 1.10 + 0.06 + 0.10 - 0.04 = 1.220 m</p> <p>埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.06 + 0.10 = 0.360 m</p> <p>埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.22 - 0.36 - 0.29 = 0.610 m</p> <p>土工③ 市道(車道部) φ50</p> <p>2</p> <p>埋戻控除 0.06 × π/4 = 0.003</p>	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	100.80
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.600 × 1.0	0.600	m ²	30.24
	As殻処理工		0.600 × 0.04	0.024	m ³	1.21
	As殻処理工		1.21 × 2.35	2.844	t	2.84
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.600 × 1.220	0.732	m ³	36.89
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	0.600 × 0.360 - 0.003 (配管控除)	0.213	m ³	10.74
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.600 × 0.610	0.366	m ³	18.45
	在来土流用		在来土流用 20.50 × 0.9 = 18.45		m ³	20.50
	残土処理工		在来土流用 36.89 - 20.50 =	16.39	m ³	16.39
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.600 × 1.0	0.600	m ²	30.24
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.600 × 1.0	0.600	m ²	30.24
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0	0.600	m ²	30.24

土工 排-1

HPPE φ50

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ50 土被り 1.10 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = 0.8 m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	1.60
掘削深 = 1.10 + 0.06 + 0.10 - 0.04 = 1.220 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.600 × 1.0	0.600	m ²	0.48
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.06 + 0.10 = 0.360 m	As殻処理工		0.600 × 0.04	0.024	m ³	0.02
埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.22 - 0.36 - 0.29 = 0.610 m	As殻処理工		0.02 × 2.35	0.047	t	0.05
<p>排水工土工 市道（車道部） φ50, φ25</p>	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.600 × 1.220	0.732	m ³	0.59
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	0.600 × 0.360 - 0.003 (配管控除)	0.213	m ³	0.17
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.600 × 0.610	0.366	m ³	0.29
	在来土流用		在来土流用 0.32 × 0.9 = 0.29		m ³	0.32
	残土処理工		在来土流用 0.59 - 0.32 =	0.27	m ³	0.27
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカッター 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.600 × 1.0	0.600	m ²	0.48
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.600 × 1.0	0.600	m ²	0.48
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0	0.600	m ²	0.48
埋戻控除 2 0.06 × π/4 = 0.003						

土工 排-2






HPPE φ50

土工数量計算書



1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
<div>HPPE φ50 土被り 0.15 m</div> <div>土工延長 土工延長集計表より = 0.6 m</div> <div>掘削深 = 0.15 + 0.06 + 0.10 - 0.04 = 0.270 m</div> <div><p>排水工土工 市道（車道部） φ50, φ25</p><p>2</p><p>埋戻し控除 0.06 × π / 4 = 0.003</p></div>	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	1.20
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	0.600 × 1.0	0.600	m ²	0.36
	As殻処理工		0.600 × 0.04	0.024	m ³	0.01
	As殻処理工		0.01 × 2.35	0.024	t	0.02
	掘削工	土砂 BH0.28m3	H 0.600 × 0.270	0.162	m ³	0.10
	埋戻し工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	0.600 × - 0.003 (配管控除)	-0.003	m ³	—
	埋戻し工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.600 ×		m ³	—
	在来土流用		在来土流用 × 0.9 = —		m ³	—
	残土処理工		在来土流用 0.10 - =	0.10	m ³	0.10
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドカット 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.600 × 1.0	0.600	m ²	0.36
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.600 × 1.0	0.600	m ²	0.36
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0	0.600	m ²	0.36

HPPE φ75 切管調書

略 図	甲 切 管			乙 切 管												計	残	切断 (c)
 4.630			4.63													4.630	0.370	1
 3.000 1.00 0.66			3.00			1.00			0.66							4.660	0.340	3
 2.880 1.00 0.66			2.88			1.00			0.66							4.540	0.460	3
 2.110 1.76 0.77			2.11			1.76			0.77							4.640	0.360	3
 1.630 2.70 0.66			1.63			2.70			0.66							4.990	0.010	3
																	—	
合 計	直管 HPPE φ75 L = 5,000 5 本															23.460	1.540	13

HPPE φ50 切管調書

略 図	甲 切 管			乙 切 管												計	残	切断 (c)
 4.760			4.760													4.760	0.240	1
 0.27 0.63 0.39						0.27			0.63			0.39				1.290	3.710	3
																	—	
合 計	直管 HPPE φ50 L = 5,000 2 本															6.050	3.950	4

本舗装復旧工(補助)

項 目			単位	計	設計数量
名 称	形状寸法	算 式			
<舗装取壊し、掘削>					
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	舗装復旧図より G1路線 G2路線 H1路線 H2路線 I路線 J1路線 121.40 + 92.90 + 29.80 + 46.70 + 123.70 + 167.80 J2路線 K路線 M路線 + 99.70 + 18.00 + 6.10	m	706.10	710
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	舗装復旧図より G1路線 G2路線 H1路線 H2路線 I路線 J1路線 229.30 + 133.20 + 44.10 + 101.10 + 243.70 + 233.30 J2路線 K路線 M路線 + 200.40 + 47.20 + 6.90	m ²	1239.20	1240
As殻運搬工	BH積込 DT4t運搬 Asガラ	仮舗装R6 仮舗装R7 (325.89 + 142.93) × 0.03 + (1239.20 - 468.82) × 0.04	m ³	44.880	45
処分費	Asガラ	44.880 × 2.35	t	105.47	105
床堀	排出ガス対策型 BH0.28m3 レキ質土	468.82 × 0.01	m ³	4.688	5
残土処理工	BH積込 DT4t運搬 土砂	4.688	m ³	4.688	5
処分費	土砂	4.688	m ³	4.688	5
<本舗装復旧>					
(市道) 表層工(車道)	車道 1.4m<b≤3.0m (プライムコート) 再生密粒度アスコン t=4cm	1239.20	m ²	1239.20	1240
不陸整正		1239.20	m ²	1239.20	1240

本舗装復旧工(単独)

項 目			単位	計	設計数量
名 称	形状寸法	算 式			
<舗装取壊し、掘削>					
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	舗装復旧図より G1路線 G2路線 H1路線 H2路線 I路線 J1路線 17.20 + 34.20 + 7.70 + 25.10 + 52.20 J2路線 K路線 M路線 + 27.60 + +	m	164.00	160
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	舗装復旧図より G1路線 G2路線 H1路線 H2路線 I路線 J1路線 11.60 + 20.40 + 4.60 + 15.20 + 31.50 J2路線 K路線 M路線 + 16.40 + +	m ²	99.70	100
As殻運搬工	BH積込 DT4t運搬 Asガラ	仮舗装幅 仮舗装L (0.60 × 83.20) × 0.03 + (99.70 - 49.92) × 0.04	m ³	3.489	3
処分費	Asガラ	3.489 × 2.35	t	8.20	8
床堀	排出ガス対策型 BH0.28m3 レキ質土	83.80 × 0.01	m ³	0.838	1
残土処理工	BH積込 DT4t運搬 土砂	0.838	m ³	0.838	1
処分費	土砂	0.838	m ³	0.838	1
<本舗装復旧>					
(市道) 表層工(車道)	車道 1.4m<b≤3.0m (プライムコート) 再生密粒度アスコン t=4cm	99.70	m ²	99.70	100
不陸整正		99.70	m ²	99.70	100

配水管 材料

名 称	形状・寸法	単位	管長	図面別数量									設計 計上 数量	管種口径別									
				配水管										延 長			EF継手(融着)						フランジ
				G路線 φ 75	I路線 φ 75 φ 50	M路線 φ 75								HPPE 75	HPPE 50		箇所数 φ 75	口数 φ 75	箇所数 φ 50	口数 φ 50	箇所数	口数	口数 φ 75
EF形HPPE φ 75, φ 50																					7.5k		
EF直管	φ 75×5,000	本	5.00	17	6							23	115.00				23						
EF直管	φ 50×5,000	本	5.00		9							9		45.00				9					
EF直管(切管用)	受け口付 φ 75×5,000	本	5.00									切管調書 5	23.46				5						
EF直管(切管用)	受け口付 φ 50×5,000	本	5.00									切管調書 1		4.76				1					
EFソケット	φ 100	個	—																				
EFソケット	φ 75	個	—	4	3	2						9				9							
EFソケット	φ 50	個	—		1							1					1						
EF両受ベント	φ 75×90°	個	0.44									—											
EF両受ベント	φ 75×45°	個	0.38									—				—							
EF両受ベント	φ 75×22 1/2°	個	0.28	2	3							5	1.40			5							
EF両受ベント	φ 75×11 1/4°	個	0.26									—				—							
EF片受ベント	φ 75×90°	個	0.54									—					—						
EF片受ベント	φ 75×45°	個	0.48		2							2	0.96				2						
EF片受ベント	φ 75×22 1/2°	個	0.38		1							1	0.38				1						
EF片受ベント	φ 75×11 1/4°	個	0.36									—					—						
EF両受ベント	φ 50×90°	個	0.32									—											
EF両受ベント	φ 50×45°	個	0.22									—				—							
EF両受ベント	φ 50×22 1/2°	個	0.18									—				—							

[illegible]

[illegible]

配水管 布設工

名 称	形状・寸法	単位	算 式	設計量
< 布設工 >				
HPPE φ75				
ホ°ポリエチレン管据付工	融着接合 φ100	m	PE仕切弁 - S仕切弁 - 不断水T字管 =	
ホ°ポリエチレン管据付工	融着接合 φ75	m	PE仕切弁 146.02 - 2.34 = 143.68	143.7
ホ°ポリエチレン管据付工	融着接合 φ50	m	PE仕切弁 50.44 - 0.68 = 49.76	49.8
ホ°ポリエチレン管継手工	融着接合（ソケット・両受部） φ100	箇所	=	
ホ°ポリエチレン管継手工	融着接合（ソケット・両受部） φ75	箇所	= 16	16
ホ°ポリエチレン管継手工	融着接合（ソケット・両受部） φ50	箇所	= 1	1
ホ°ポリエチレン管継手工	融着接合（片受口部） φ75	口	= 31	31
ホ°ポリエチレン管継手工	融着接合（片受口部） φ50	口	= 10	10
ホ°ポリエチレン管切断工	φ100	口	切管調書より =	
ホ°ポリエチレン管切断工	φ75	口	切管調書より 13 = 13	13
ホ°ポリエチレン管切断工	φ50	口	切管調書より 1 = 1	1
フランジ継手工	φ75 7.5k	口	空気弁 (6 - 2) = 4	4
メカニカル継手工	離脱防止付 φ75	口	1 = 1	1
メカニカル継手工	離脱防止付 φ50	口	=	
継手取外し工	メカニカル継手 φ75	口	1 = 1	1
空気弁設置工	φ75	基	2 = 2	2

[illegible]

[illegible]

[illegible]

排水管 布設工

名 称	形状・寸法	単位	算 式	設計計工 粒 量
<布設工>				
HPPE φ50				
ホ ^レ リチレン管据付工	融着接合 φ50	m	PE仕切弁 2.25 - = 2.25	2.3
ホ ^レ リチレン管据付工	融着接合 φ100	m	PE仕切弁 S仕切弁 不断水T字管 - - - =	
ホ ^レ リチレン管据付工	融着接合 φ75	m	PE仕切弁 S仕切弁 不断水T字管 - - - =	
ホ ^レ リチレン管継手工	融着接合（ソケット・両受部） φ50	箇所	3 = 3	3
ホ ^レ リチレン管継手工	融着接合（ソケット・両受部） φ100	箇所	=	
ホ ^レ リチレン管継手工	融着接合（ソケット・両受部） φ75	箇所	=	
ホ ^レ リチレン管継手工	融着接合（片受口部） φ50	口	=	
ホ ^レ リチレン管継手工	融着接合（片受口部） φ75	口	=	
ホ ^レ リチレン管切断工	φ150	口	切管調書より =	
ホ ^レ リチレン管切断工	φ100	口	切管調書より =	
ホ ^レ リチレン管切断工	φ50	口	切管調書より 3 = 3	3
フランジ ^ゞ 継手工	φ100 7.5k	口	=	
フランジ ^ゞ 継手工	φ75 7.5k	口	=	
GX継手工	異形管部 φ150	口	GX HPPE + =	
空気弁設置工	φ75	基	=	
仕切弁設置工	φ50	基	PE仕切弁 =	

[illegible]

(1/1)

[illegible]

[illegible]

土留工

[illegible]

作業工程表(軽量鋼矢板建込工法)

矢板長 L= 2.00 m(土工②-2 HPPE φ 75)			
1. 設計条件			
掘削延長:	9.10 m	機械掘削:	バックホウ (掘削・積込)
掘削深さ:	1.61 m		BH 山積 0.28m ³
掘削幅:	0.90 m		旋回角度: 180° (Cm35)
土質:	土砂		BH 運転時 T=5.1hr/日
管種・管径:	HPPE φ 75		TK 運転時 T=7.0hr/日
掘削土量:	13.19 m ³		
埋戻土:	3.14 m ³	補正係数:	1.8
土留延長:	9.10 m		
2. 施工に要する作業時間の算定			
1)掘削工	水道事業実務必携より バックホウ (掘削・積込)	=	67 m ³ /日
2)土留設置工	水道事業実務必携より 土留設置 矢板長: 2.00 m 特殊作業員 100m ÷ 3.5 (人/100m)	=	28.6 m/日
	支保設置 1 段 (水圧式パイプサポート) とび工 100m ÷ 0.8 (人/100m)	=	125.0 m/日
3)管布設工	水道事業実務必携より HPPE φ 75 配管工 10m ÷ 0.10 (人/10m) 1箇所 ÷ 0.05 (人/1箇所)	=	100.0 m/日 20.0 箇所/日
4)埋戻工	水道事業実務必携より 普通作業員 タンパ×1台	=	33.0 m ³ /日
5)土留撤去工	水道事業実務必携より 土留撤去 矢板長: 2.00 m 特殊作業員 100m ÷ 2.3 (人/100m)	=	43.5 m/日
	支保撤去 1 段 (水圧式パイプサポート) とび工 100m ÷ 0.5 (人/100m)	=	200.0 m/日

3. 作業日数(1スパン・1箇所を施工するのに要する使用日数の算定)			
(1)掘削工	対象V= 13.19	÷ 67 m ³ /日	= 0.20
(2)土留工・支保工設置	9.10m / + 9.10m /	28.6 m/日 125.0 m/日	= 0.39
		0.39 × 1.8	= 0.7 日
(3)管布設工	9.10m /	100.0 m/日 20.0 箇所/日	= 0.09
		計 = 0.09	
		0.09 × 1.8	= 0.2 日
(4)埋戻工	対象V= 3.14	÷ 33.0 m ³ /日	= 0.10
		0.10 × 1.8	= 0.2 日
(6)土留工・支保工撤去	9.10m / + 9.10m /	43.5 m/日 200.0 m/日	= 0.25
		0.25 × 1.8	= 0.5 日

項目	稼働日数	工程計画表
掘削工	0.4 日	(0.2) (0.2) 0.4
土留設置工	0.7 日	(0.7) 0.9
管布設工	0.20 日	(0.1) (0.1) 1.0
埋戻工	0.2 日	(0.1) (0.1) 1.1
		1.1
土留撤去工	0.5 日	(0.3) (0.3) 1.4
損料日数		矢板・支保損料日数 1.4 日
水替日数		

1スパン・1箇所当り土留使用日数 = 1.4日
賃料日数は、(打込期間×1/2)+(残場期間)+(引抜期間×1/2)+(5日+4日)とする。
よって、賃料日数 = 1.4 日 + 9 日 = 10.4 日 ≒ 11 日 とする。

[illegible]

消火栓 設置工

名 称	形状・寸法	単位	算 式	設計計工 数 量
<設置工>				
消火栓				
消火栓設置工	φ 75 地下式単口	基	1 = 1	1
フランジ継手工	φ 75 7.5k	口	消火栓 (3 - 1) = 2	2
<消火栓室>	H=640			
消火栓筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	1 = 1	1
消火栓筐設置工	樹脂製 上部壁 φ 500×H200	箇所	1 = 1	1
消火栓筐設置工	樹脂製 中部壁 φ 500×H100	箇所	1 = 1	1
消火栓筐設置工	樹脂製 下部壁 φ 500×H200	箇所	1 = 1	1
消火栓筐設置工	樹脂製 底板 φ 500×H40	箇所	1 = 1	1

通水試験工

[illegible]

試掘工(各路線2箇所)

数量計算書

4 箇所

略 図	工 種	細 別	1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
<p>1000</p> <p>1000</p> <p>掘削 仮復旧</p> <p>1000</p> <p>表層(再生密粒度7スコン)</p> <p>上層路盤(粒調碎石 M-30)</p> <p>下層路盤(再生砕石 RC-40)</p> <p>舗装切断</p> <p>40</p> <p>960</p> <p>1000</p> <p>機械</p> <p>発生土</p> <p>150</p> <p>30</p> <p>710</p>	<土工>					
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	1.0 × 4 =	4.0	m	16.00
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	1.00 × 1.00	1.000	m ²	4.00
	As殻処理工		1.000 × 0.04	0.040	m ³	0.16
	As殻処理工		0.04 × 2.35	0.094	t	0.38
	掘削工	土砂 BH0.28m3	H 1.00 × 1.00 × 0.96	0.960	m ³	3.84
	発生土運搬工	DT 4t積 BH0.28m3積込 土砂(現場～仮置場)			m ³	3.84
	積込工	排出ガス対策型 BH0.80m3, 土砂(仮置場)ルーズ			m ³	3.84
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	H 1.00 × 1.00 × 0.71	0.710	m ³	2.84
	流用土運搬工	DT 4t積 BH0.80m3積込 土砂(仮置場～現場)	在来土流用 3.16 × 0.9 = 2.84	3.16	m ³	3.16
	残土運搬工	DT 10t積 BH0.80m3積込 土砂(仮置場～処分地)	在来土流用 3.84 - 3.16 =	0.68	m ³	0.68
	処分費	レキ質土			m ³	0.68
	<舗装仮復旧工>					
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガイト 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	1.00 × 1.00	1.000	m ²	4.00
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	1.00 × 1.00	1.000	m ²	4.00
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生砕石RC-40 t=15cm	1.00 × 1.00	1.000	m ²	4.00

作業日数算定表(交通誘導員)

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
2工区								
<土工>								
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	m	470	230	2.04	1.7	3.47	
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	m2	140	194	0.72	1.7	1.22	
床掘工	土砂 BH0.28m3	m3	180	85	2.12	1.7	3.60	
ダスト埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	m3	52	36	1.44	1.7	2.45	
発生土埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	m3	92	36	2.56	1.7	4.35	
<仮復旧>								
下層路盤工(市道)	人力、W=1.8m未満、タンバ転圧 RC-40、t=15cm 車道	m2	143	222	0.64	1.7	1.09	
上層路盤工(市道)	人力、W=1.8m未満、タンバ転圧 M-30、t=11cm 車道	m2	143	222	0.64	1.7	1.09	
表層工(市道)	人力、W=1.4m未満、ハット'カ'ット 再生密粒度アスコン、t=3cm 車道 PK-3	m2	143	250	0.57	1.7	0.97	
<本舗装復旧>								
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで		710	230	3.09	1.7	5.25	
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=10cm以下	m2	1,240	194	6.39	1.7	10.86	
床堀	レキ質土 レキ質土	m3	5	85	0.06	1.7	0.10	
表層工(車道)	車道 1.4m<b≤3.0m (プライムコート) 再生密粒度アスコン t=4cm	m2	1,240	250	4.96	1.7	8.43	
区画線工	ペイント式 W=15cm 実線	m		1000		1.7		
不陸整正		m2	1,240	1500	0.83	1.7	1.41	

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
<管布設工>								
(配水管)								
HPPE φ75								
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ75	m	143.7	100.0	1.44	1.7	2.45	
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ50	m	49.8	100.0	0.5	1.7	0.85	
ポリエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ100	箇所		14.3		1.7		
ポリエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ75	箇所	16.0	20.0	0.8	1.7	1.36	
ポリエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ50	箇所	1.0	25.0	0.04	1.7	0.07	
ポリエチレン管継手工	融着接合(片受口部) φ75	口	31.0	28.6	1.08	1.7	1.84	
ポリエチレン管継手工	融着接合(片受口部) φ50	口	10.0	35.7	0.28	1.7	0.48	
ポリエチレン管切断工	φ100	口		50.0		1.7		
ポリエチレン管切断工	φ75	口	13.0	100.0	0.13	1.7	0.22	
ポリエチレン管切断工	φ50	口	1.0	100.0	0.01	1.7	0.02	
フランジ継手工	φ75 7.5k	口	4.0	16.7	0.24	1.7	0.41	
メカニカル継手工	離脱防止付 φ75	口	1.0	20.0	0.05	1.7	0.09	
メカニカル継手工	離脱防止付 φ50	口		20.0		1.7		
継手取外し工	メカニカル継手 φ75	口	1.0	32.0	0.03	1.7	0.05	
空気弁設置工	φ75	基	2.0	20.0	0.1	1.7	0.17	
仕切弁設置工	φ50	基	1.0	17.5	0.06	1.7	0.1	
仕切弁設置工	φ75	基	3.0	17.5	0.17	1.7	0.29	

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
不断水連絡工	鑄鉄管用 φ100×φ100	箇所		3.6		1.7		
不断水連絡工	鑄鉄管用 φ75×φ75	箇所		3.6		1.7		
管路断水器設置工	φ100 DIP用	箇所		3.6		1.7		
管明テープ工	HPPE φ100	m		833.3		1.7		
管明テープ工	HPPE φ75	m	146.0	909.1	0.16	1.7	0.27	
管明テープ工	HPPE φ50	m	50.4	1111.1	0.05	1.7	0.09	
埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	196.5	250.0	0.79	1.7	1.34	
ロケーティングワイヤー取付工		m	196.5	1000.0	0.2	1.7	0.34	
(排水管)								
HPPE φ50								
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ50	m	2.3	100.0	0.02	1.7	0.03	
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ100	m		83.3		1.7		
ポリエチレン管据付工	融着接合 φ75	m		100.0		1.7		
ポリエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ50	箇所	3.0	25.0	0.12	1.7	0.2	
ポリエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ100	箇所		14.3		1.7		
ポリエチレン管継手工	融着接合(ソケット・両受部) φ75	箇所		20.0		1.7		
ポリエチレン管継手工	融着接合(片受口部) φ50	口		35.7		1.7		
ポリエチレン管継手工	融着接合(片受口部) φ75	口		28.6		1.7		
ポリエチレン管切断工	φ150	口		25.0		1.7		
ポリエチレン管切断工	φ100	口		50.0		1.7		

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
ポリエチレン管切断工	φ 50	口	3.0	100.0	0.03	1.7	0.05	
フランジ継手工	φ 100 7.5k	口		16.7		1.7		
フランジ継手工	φ 75 7.5k	口		16.7		1.7		
GX継手工	異形管部 φ 150	口		18.0		1.7		
空気弁設置工	φ 75	基		20.0		1.7		
仕切弁設置工	φ 50	基		17.5		1.7		
仕切弁設置工	φ 100	基		17.5		1.7		
不斷水連絡工	铸铁管用 φ 100× φ 100	箇所		3.6		1.7		
不斷水連絡工	铸铁管用 φ 75× φ 75	箇所		3.6		1.7		
管路断水器設置工	φ 100 DIP用	箇所		3.6		1.7		
管路断水器設置工	φ 75 DIP用	箇所		3.6		1.7		
管明テープ工	HPPE φ 50	m	2.3	833.3		1.7		
管明テープ工	HPPE φ 100	m		909.1		1.7		
管明テープ工	HPPE φ 50	m		1111.1		1.7		
埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	1.4	250.0	0.01	1.7	0.02	
ロケータンクワイヤ取付工		m	2.3	1000.0		1.7		
<土留工>								
軽量鋼矢板建込工	両側分 機械力・矢板長2.0m	m	9.1	12.3	0.74	1.7	1.26	
軽量鋼矢板引抜工	機械力・矢板長2.0m	日	9.1	16.8	0.54	1.7	0.92	
軽量鋼矢板建込工	LSP-1型 t=4mm	m	9.1	9.8	0.93	1.7	1.58	

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
軽量鋼矢板引抜工	LSP-1型 t=4mm	日	11.0	13.4	0.82	1.7	1.39	
<弁室設置工>								
<仕切弁室設置工>								
仕切弁筐設置工	円形1号 円形 250mm×H150	箇所	4.0	16.7	0.24	1.7	0.41	
仕切弁筐設置工	レゾン製 上部壁 φ 250×H150	箇所	4.0	100.0	0.04	1.7	0.07	
仕切弁筐設置工	レゾン製 中部壁 φ 250×H200	箇所	8.0	100.0	0.08	1.7	0.14	
仕切弁筐設置工	レゾン製 中部壁 φ 250×H300	箇所		100.0		1.7		
仕切弁筐設置工	レゾン製 下部壁 φ 250/ φ 350×H300	箇所	4.0	100.0	0.04	1.7	0.07	
仕切弁筐設置工	レゾン製 底板 φ 350×H70	箇所	4.0	100.0	0.04	1.7	0.07	
<空気弁室設置工>								
空気弁筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	2.0	10.0	0.2	1.7	0.34	
空気弁筐設置工	レゾン製 上部壁 φ 500×H200	箇所	2.0	33.3	0.06	1.7	0.1	
空気弁筐設置工	レゾン製 中部壁 φ 500×H100	箇所	2.0	50.0	0.04	1.7	0.07	
空気弁筐設置工	レゾン製 下部壁 φ 500×H200	箇所	2.0	50.0	0.04	1.7	0.07	
空気弁筐設置工	レゾン製 底板 φ 500×H40	箇所	2.0	50.0	0.04	1.7	0.07	
<既設弁室撤去工>								
既設仕切弁室鉄蓋撤去	1号 φ 250	箇所		26.7		1.7		

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数（日）			備 考
					実働日数	不稼働率	工期	
既設空気弁・消火栓室鉄蓋撤去	3号 φ500	箇所		16.0		1.7		
<通水試験工>								
通水試験工	給水車なし φ75～φ50	m	198.7	750	0.26	1.7	0.44	
合 計					36		62	
交通誘導員数	現場当たり		3人	×	37日	=	111人	交代要員を含む実働日数とし、 1日当り3人/組を計上する。
消火栓								
<管布設工>								
フランジ継手工	φ75 7.5k	口	2	16.7	0.12	1.7	0.2	
消火栓設置工	φ75 地下式単口	基	1	12.5	0.08	1.7	0.14	
<消火栓室>	H=640							
消火栓筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	1	10	0.1	1.7	0.17	
消火栓筐設置工	レゾコン製 上部壁 φ500×H200	箇所	1	33.3	0.03	1.7	0.05	
消火栓筐設置工	レゾコン製 中部壁 φ500×H100	箇所	1	50	0.02	1.7	0.03	
消火栓筐設置工	レゾコン製 下部壁 φ500×H200	箇所	1	50	0.02	1.7	0.03	
消火栓筐設置工	レゾコン製 底板 φ500×H40	箇所	1	50	0.02	1.7	0.03	
合 計					0		1	
交通誘導員数	現場当たり		3人	×	2日	=	6人	交代要員を含む実働日数とし、 1日当り3人/組を計上する。